

○議長（茅沼隆文）

次に、日程第15号 発議第1号 地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書の提出についてを議題といたします。

趣旨説明を提案議員に求めます。

前田せつよ議員、どうぞ。

○4番（前田せつよ）

発議第1号 地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書の提出について。

上記議案を別紙のとおり、開成町議会会議規則第13条の規定により提出いたします。

平成28年12月6日提出、提出者開成町議会議員、前田せつよ。賛成者、井上三史、賛成者、佐々木昇、賛成者、石田史行、賛成者、下山千津子、賛成者、和田繁雄。

提案理由、地方議会議員の年金制度廃止以降、国民の幅広い政治参加や議員を志す新たな人材確保のため、地方議会議員の厚生年金制度への加入の実現に向け、国に対して意見書を提出することを提案します。

次ページをお開きください。

地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書（案）。

地方創生が我が国の将来にとって重要な政治課題となり、その実現に向け大きな責任を有する地方議会の果たすべき役割は、ますます重要となっている。

こうした要請に応えるため、地方議会議員の活動も幅広い分野に及ぶとともに、より専門的な知識が求められ、専業として活動する議員の割合も高くなっている。

また、選挙年齢の引き下げに伴い、若者に対して政治への関心を高めるための啓発活動の充実を図るとともに、広く国民が立候補しやすいように、年金制度を時代にふさわしいものとするのが、人材の確保につながっていくと考える。

よって、国においては、国民の幅広い政治参加や、地方議会における人材の確保の観点から、地方議会議員の厚生年金加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

以上、地方自治法第99条の規定に基づき、意見書を提出します。

平成28年12月6日、衆議院議長、大島理森様、参議院議長、伊達忠一様、内閣総理大臣、安倍晋三様、内閣官房長官、菅義偉様、総務大臣高市早苗様、財務大臣、麻生太郎様、厚生労働大臣、塩崎恭久様、神奈川県開成町議会議員、茅沼隆文。

以上、御審議よろしく申し上げます。

○議長（茅沼隆文）

説明が終わりました。質疑に入ります。質疑のある方いらっしゃいますか。

（「なし」という者多数）

○議長（茅沼隆文）

ないようですので、討論を行います。討論のある方いらっしゃいますか。

（「なし」という者多数）

○議長（茅沼隆文）

討論はないようですので、採決を行います。

発議第1号 地方議会議員の厚生年金制度への加入を求める意見書の提出について、原案に賛成の方の起立を求めます。

（起立全員）

○議長（茅沼隆文）

着席ください。起立全員によって、可決いたしました。よって、意見書の（案）の字を消していただきたいと思います。

以上をもちまして、12月定例会議に付議された案件は全て終了いたしました。

これにて散会いたします。大変お疲れさまでした。

午後3時58分 散会